



オオスミ 社長

大角 武志氏

——分析業務の状況は。

昨年の売り上げ目標は達成した。関東エリアは再開発が活発なので、ア

スベスト調査や土壌汚染調査が多かった。化学物質の規制が厳しくなっ

てリスクアセスメント対象物質を取り扱う事業所向けの労働衛生コンサルテ

ィングサービスも好評だ。

また今年の原因不明の悪臭・臭気の特定期間サービスにより力を入れる予定だ。

——新社屋での取り組みは。

横浜市の本社横に新社屋が完成し、昨年ほとんどの分析機器を引っ越し

て分析業務を開始した。動線を集約し、効率が上がった。電子化に向けた取り組みも行っている。

イラストや説明文を廊下に設置した。一般の見学者で化学に詳しくない方への説明にも役立つという。既に私の母校の高校

0宣言REAクションに参加し、今後は全社で再生可能エネルギー100%を目指す。2年前から事務を含め

いる。社員が自分の席で、オンラインライブレッスンを見てヨガに取り組んでいる。

——セミナーの開催

環境イイベントを開催したそうだが。横浜市役所でラウド&ピースというSDGsイ

イベントを昨年9月に無料開催した。第2回となる今回のテーマは「ごみ問題」。湘南で海岸美化を行う団体や、世界中の海を渡るフォトグラファーなどの有識者・活動家が講演。今年も9月にエネ

セミナー開催と国内外のコンサル業務に注力

新社屋で業務改善と社会貢献活動を実施

これからPFASの分析にも力を入れる予定だ。

地域の子供が環境分析業界に憧れるようにする取り組みもある。環境絵画展を開催し、入賞作品

を子供達の歩く外壁沿いや新社屋4階に飾っている。子供に環境分析現場を見学してもらうため、宇宙人をモチーフにした

生が団体を訪れた。新社屋の前には芝庭を造り、パラソル等を設置し、社員が休憩できようとしている。

——社内改善の取り組みは。

本社は太陽光発電と再生可能エネルギー購入で再生可能エネルギー100%を達成している。再エネ10

社員全員のエコ検定取得を目指しており、既に約8割の社員が取得した。専門以外にも幅広く環境についての知識を身につけてもらうためだ。

当社は、社員の健康のため、毎朝朝礼前にラジエーターを掃除しているが、昨年4月より木曜日だけはオフィスヨガを行って

は。4月からの新たな化学物質管理者の設置義務に向け、講習会を2月15日に行う。人数を限って当社の東京事務所で行ない、その後も開催する。ティーをタンクで行い、私も出席した。日本人社長とベトナム人技術者5名が、気候変動対策の一環として工場の省エネ改

善提案を行っている。太陽光パネルの設置も小規模ながら増えてきた。またシンガポールに駐在員がいるので、現地の環境アクションを取材して、当社発行の雑誌「ZERO CHRONICLE」#8に掲載した。

——日本環境測定分析協会・環境セミナー全国大会について。協会の関東支部長なので実行委員長を務める。神奈川県環境計量協議会も協力して9月26日〜27日にパシフィコ横浜で開催される。講演会は一般の方も募集する予定。技術発表会に加え若手、中堅、経営層が夢ある環境業界をテーマに討論会を行う。新たな取り組みとして、討論会はグラフィックファシリテーターの山田夏子さんにその場で絵に描いてもらいスクリーンに投影する。若い人の参加を希望している。

海外事業は。ベトナムでは現地法人を開設して昨年10月に3周年を迎えた。記念パーティーをタンクで行い、私も出席した。日本人社長とベトナム人技術者5名が、気候変動対策の一環として工場の省エネ改

善提案を行っている。太陽光パネルの設置も小規模ながら増えてきた。またシンガポールに駐在員がいるので、現地の環境アクションを取材して、当社発行の雑誌「ZERO CHRONICLE」#8に掲載した。

——日本環境測定分析協会・環境セミナー全国大会について。協会の関東支部長なので実行委員長を務める。神奈川県環境計量協議会も協力して9月26日〜27日にパシフィコ横浜で開催される。講演会は一般の方も募集する予定。技術発表会に加え若手、中堅、経営層が夢ある環境業界をテーマに討論会を行う。新たな取り組みとして、討論会はグラフィックファシリテーターの山田夏子さんにその場で絵に描いてもらいスクリーンに投影する。若い人の参加を希望している。

海外事業は。ベトナムでは現地法人を開設して昨年10月に3周年を迎えた。記念パーティーをタンクで行い、私も出席した。日本人社長とベトナム人技術者5名が、気候変動対策の一環として工場の省エネ改



新社屋と芝庭